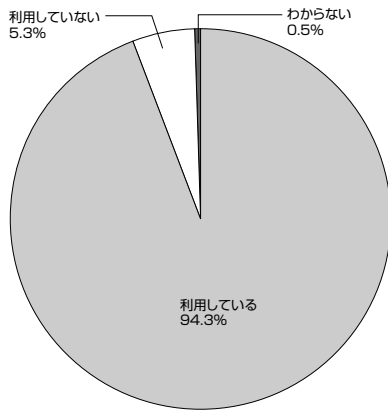
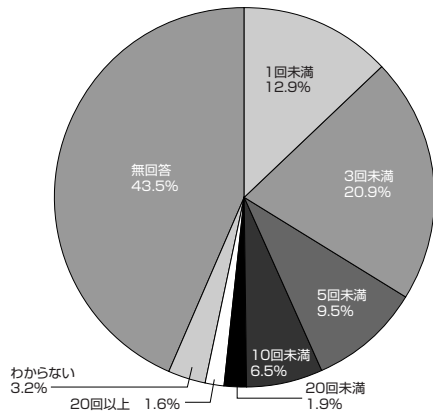


資料 1-2-25 情報サービスの利用有無 N=1,100



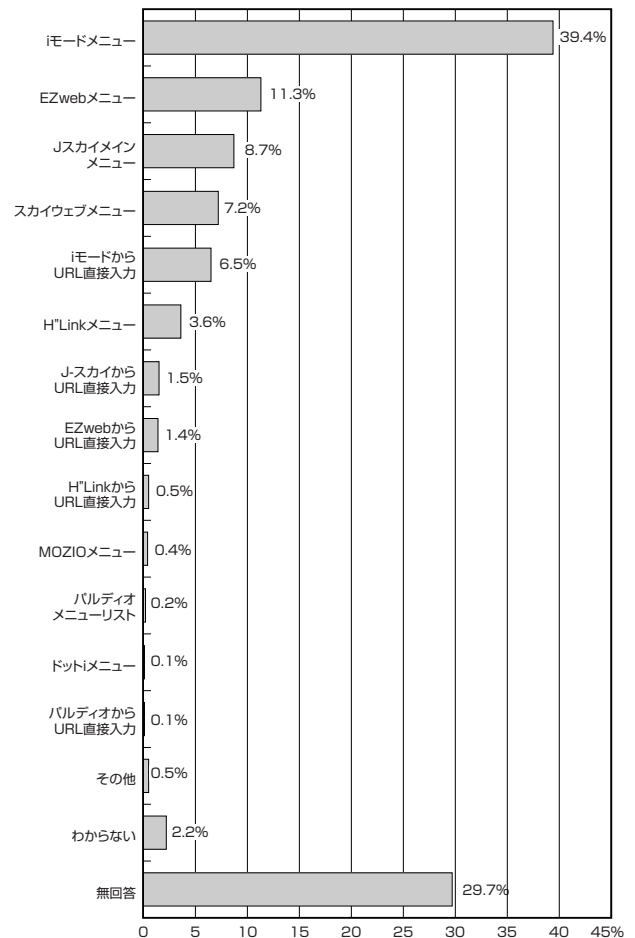
インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料 1-2-26 情報サービスの1週間当たりの利用頻度 N=1,037



インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料 1-2-27 情報サイトへのアクセス手段 N=1,037



インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

解説

■ 情報サービス

情報サービスの利用は昨年の54.1%から94.3%と急増している。それだけ情報サービス自体が増えたことやサービス内容の充実が利用の増加を牽引したとみてよいだろう。性別では若干女性の利用率が低い。また、年代別では、昨年は30代の利用が最も多かったが今年は20代の利用が最も多く、60歳以上で最も少なくなっている。

情報サービスの利用者に対して、1週間当たりの利用頻度を聞いたところ、「3回未満」(20.9%)、「1回未満」(12.9%)、

「5回未満」(9.5%)と利用にはバラつきがみられた。年代別では若年層ほど利用頻度が高いが、「無回答」も多く、実際の利用状況が1週間当たりの頻度という尺度ではとらえ難いことがうかがえる。

携帯電話/PHSからの情報サービスの利用には利用サービスごとのメニュー画面から選んで情報サイトにアクセスする方法やURLを直接入力する方法があり、メニューもサービス会社によってさまざまであるため、アクセス手段は分散している。逆に情報提供を行う側からみれば、どのようなメニューにサイト名を入れてもらえばよ

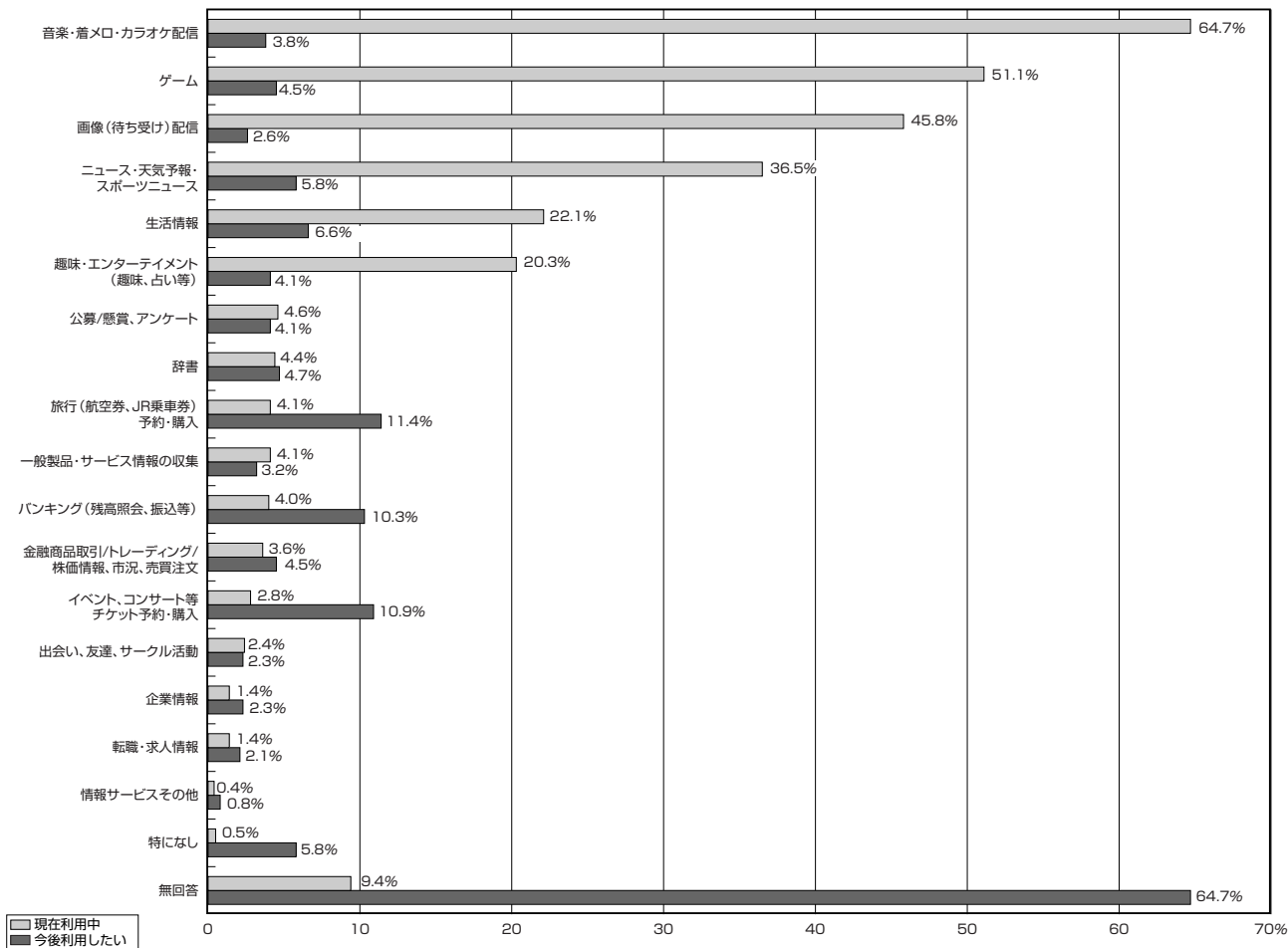
いのかという問題になるが、今年は携帯電話/PHSのインターネット利用者がどの画面から情報サイトへアクセスしているのかを具体的に聞いている。最も多いのはメールサービス同様NTT DoCoMoの「iモードメニュー」である。上位4位まではすべて各通信会社のサービスメニューからの選択で、直接URLを入力することは少ないことがわかる。1人当たりの平均アクセス手段は1.13で性別による差はみられないが、10代で1.22と多くなっている。(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)

第2章 携帯電話/PHS利用者

情報サービス

ニュース後退、人気は着メロとゲーム

資料1-2-28 情報サービスの利用ジャンル（現在/今後） N=1,037



インターネット白書2001 ©インプレス、Access Media International,2001

解説

現在利用中の情報サービスのジャンルと今後利用したいジャンルを聞いたのが資料1-2-28のグラフである。「音楽・着メロ・カラオケ」（64.7%）が最も高く、次いで「ゲーム」（51.1%）、「画像（待ち受け）受信」（45.8%）が上位を占めている。昨年1位だった「ニュース・天気予報・スポーツニュース」は4位に後退、昨年2位の「趣味・エンターテインメント（占い等）」は6位に、昨年3位の「生活情報（タウン情報、グルメガイド、地域情報等）」は5位と利用サービスジャンルの入れ替えが激しい。今年の特徴としては携帯電話

/PHSならではの情報サービスが上位を占めている点だろう。また、この1年でこうしたサービスが充実してきたということもジャンルの入れ替えの大きな要因の1つと考えられる。

上位のジャンルを性別で見ると、女性は「音楽・着メロ・カラオケ」「画像（待ち受け）受信」で高く、男性は「ゲーム」「ニュース・天気予報・スポーツニュース」で高い。年代別では「音楽・着メロ・カラオケ」「画像（待ち受け）受信」は10代で、「ニュース・天気予報・スポーツニュース」「生活情報」は30代

で、またサンプル数は小さいが「バンキング」「金融商品取引/トレーディング」は50代で高いのが特徴である。今後利用したい情報サービスのジャンルは昨年同様「旅行（航空券、JR乗車券）予約・購入」（11.4%）が最も高く、続いて「イベント、コンサート等チケット予約・購入」（10.9%）、「バンキング（残高照会、振込等）」（10.3%）。今後は他の利用機器との使い分けがさらに進むことも考えられ、より携帯電話/PHSの特色を生かした通話や電話機能とのリンクなどのサービスが求められるであろう。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp